

平成25年度施策評価調書

整理番号	29
評価担当課	営業戦略課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	観光誘致宣伝		
総合計画の位置づけ	基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり
	主要施策	3	観光の振興

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	魅力ある地域資源を活用し、地域と住民が主体となって、交流人口拡大の視点に立ったまちづくりを行い、来訪者を受け入れて地域経済の活性化に結びつけていく。また、住民自身が地域資源の価値を理解し、磨き上げ、誇りを持つことにより、来訪者が何度も訪れたいような活力あるまちづくりを目指すとともに、道内外へ向けて広く情報発信を行っていく。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	平成24年3月に名寄市観光振興計画を策定し、その計画に基づき「ALLなよろ」をコンセプトとした、名寄市観光振興交流協議会を設立し、ひまわり部会・交流部会・名寄ブランド部会・ホスピタリティ部会の4部会により各種事業を実施している。特に、ひまわり部会ひまわり情報や名寄ブランド部会ご当地グルメ事業では、地域資源を活用し全国に情報展開を行っている。また、名寄市観光キャラクター「なよろ」を活用し、名寄市のPR事業も展開している。広域観光については、天塩川周辺の13市町村で協議会を設立し、互いに連携した取り組みを実施している。
施策の課題	名寄市観光振興計画に基づいた事業を実施し、それに伴い観光誘致宣伝事業も展開していくことになるが、受け入れる側の意識や資源の活用を向上させなければ、観光振興には結びつかない。よって、市民の地域資源の理解・磨き上げ・誇りに持つこと＝市民満足度を向上させることが不可欠であり、市民が参加しやすく、また、自主的に参加できるような事業計画を実施しなければならない。広域観光については、天塩川周辺市町村が北海道遺産である天塩川の恵みを共有し、互いに連携して取り組むことにより更なる魅力の向上を図る必要がある。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度(H33年度)
観光入込客数	観光・教育施設やイベント・各種スポーツ大会・合宿誘致・全道、全国大会の誘致等による総体的な入込客数(千人)	目標値				880.7
		実績値	587.1	606.8		
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	平成24年度より名寄市観光振興計画に基づき、名寄市観光交流振興協議会を始めたとした事業を展開、特にひまわり・ご当地グルメ・観光キャラクター等において効果的な誘致宣伝事業実施している。天塩川周辺13市町村により協議会を設立し、連携した取り組みを実施している。	A:計画目標に向けて順調に推移 B:計画目標に向かって概ね順調 C:計画目標に向けて進捗はやや遅れている D:計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

今後とも、名寄市観光振興計画を基に、名寄市観光交流振興協議会を中心とし、市民参加型の観光地づくりを継続していき、それに伴い誘致宣伝事業を展開していく。天塩川周辺市町村による協議会において更に連携を深めて取り組みを進めていく。

6 外部評価の意見等

7 2次評価の意見等

名寄市観光振興計画に基づいた効果的な誘致宣伝事業を展開しており、今後においてもさらなる推進が必要。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部評価	2次評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		

該当する事務事業無し

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)